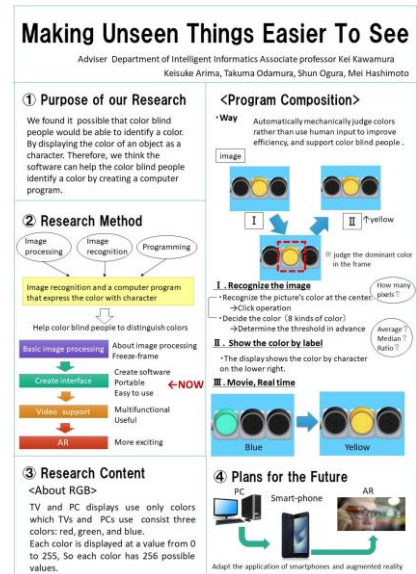


国際交流学習II 探究科2年生が英語で研究をポスター発表

平成30年10月29日(月)、探究科(人文社会科学科・自然科学科)2年生が課題研究の内容を英訳したポスターを作成し、宇部市の外国語指導助手9名をお迎えして、英語での説明・質疑応答に挑戦しました。

英語でポスターをつくるのは初めての挑戦でしたが、「プロダクティブ・イングリッシュ」の授業時間を使い、英語の先生や Amelia 先生の添削を受けながら何とか仕上げました。実際にポスター発表を行ってみると、声が小さかったり、棒読みになっていたり多くの課題も見つかりました。閉会行事では「自信をもって」「相手の目を見て」発表することがとても大切だと A L T の先生から助言をいただきました。次は12月10日からのシンガポール海外研修で、現地の大学生へのプレゼンテーションに向けて、もう一度ポスターを作り直し、発表もブラッシュアップしていきます。



生徒の感想より

- ・ 英語力の向上、より深い研究への理解に繋がって、非常に良い研修だと感じた。
- ・ 少し自信がついた。シンガポールではアドバイスを参考にして、もっと上手く発表したい。

講師の先生方より

- ・ 今年で4回目になるが、年々、生徒のプレゼンは向上している。
- ・ 時間と力をそそいだ様子がうかがわれた。こうした取組は生徒にとって非常に有効である。

「エシカル消費」って知っていますか？

平成30年10月20日(土)、山口市湯田温泉のセントコア山口中で、「エシカルラボ in 山口」が開催され、本校生徒が宇部高校の取組について発表しました。「エシカル」とは「倫理的な」という意味で、「エシカル消費」とは「消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと(消費者庁webより)」を指します。なぜ、宇部高校が「エシカル」かということ、例えば「宇部高校発3Wクッキー」が、単なるクッキーの製造・販売だけでなく、途上国の開発支援や障害者雇用の拡大、地域活性化のねらいも含んだ「倫理的な」取組だからです。また、現在2年生の「発展探究」グループが取り組んでいる「食品ロス」削減の取組も倫理的な消費を助ける活動となります。本校スーパーグローバルハイスクールの取組は時代を先取りした取組なのだと思えます。(消費者庁の「エシカル消費」に関するwebページ)

http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/

